

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公開番号】特開 2019-54947 (P2019-54947A)

【公開日】平成 31 年 4 月 11 日 (2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-014

【出願番号】特願 2017-180159 (P2017-180159)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 2 日 (2019.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設定値を操作に基づき設定すると共に、遊技動作の進行制御を行う制御手段と、

前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付状態への移行判定を行うにあたり前記制御手段が用いる検出信号をそれぞれ出力する第一検出手段、及び第二検出手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記第一検出手段の検出信号と前記第二検出手段の検出信号とを同一の入力ポートを介して入力すると共に、該入力した各検出信号の値がそれぞれ所定条件を満たす値であるか否かを一括判定する

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

設定値を操作に基づき設定可能な遊技機について、ホールスタッフ等が設定値の設定を行うにあたっては、遊技機に対し特定の操作を行って遊技機を設定操作受付状態に移行させる。そして、この設定操作受付状態において、遊技機に対し設定値の設定操作を行う。

本発明は、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明に係る遊技機は、遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設

定値を操作に基づき設定すると共に、遊技動作の進行制御を行う制御手段と、前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付状態への移行判定を行うにあたり前記制御手段が用いる検出信号をそれぞれ出力する第一検出手段、及び第二検出手段と、を備え、前記制御手段は、前記第一検出手段の検出信号と前記第二検出手段の検出信号とを同一の入力ポートを介して入力すると共に、該入力した各検出信号の値がそれぞれ所定条件を満たす値であるか否かを一括判定するものである。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

これにより、設定操作受付状態への移行判定について、各検出信号の値が所定条件を満たす値か否かを個別判定する場合よりも判定処理数の削減が図られる。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明によれば、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることができる。